



国立大学法人豊橋技術科学大学 *Press Release*

平成26年5月27日

81歳の大呂義雄名誉教授、 「社会高齢学」でアイルランドの国立大博士号を授与

豊橋技術科学大学大呂義雄名誉教授が、アイルランドの国立大学「ダブリン大学トリニティー・カレッジ」で社会高齢学 (Social Gerontology) の博士号を取得しました。



大呂名誉教授は、豊橋技術科学大学などで、大学教授として長年、英語、英文学、英国研究を教え、72歳の時に定年退職後、2006年にアイルランドのゴールウェイに移り、同年に創設されたアイルランド国立ゴールウェイ大学 (NUIG) のアイルランド社会高齢学センター (ICSG) で、最優秀学生としてディプロマ (diploma) コースを修了しました。その後、ダブリン大学トリニティー・カレッジ (TCD) に移り、「高齢者のスポーツ活動」をテーマに5年間研究し、今年4月に社会高齢学で博士号を授与されました。

研究内容は、異なる国々のスポーツクラブを基盤とした高齢者のスポーツ活動の意義と経験を探究したものです。研究は、ダブリン北部、日本、オーストラリアで行われました。

研究により、スポーツする高齢者は、加齢にも関わらず、スポーツ活動に対しての適性と資質を維持し続けているということが分かりました。これは、積極性や社交性などの強い選択効果が高齢者に作用し、更にそれが「善循環」となると、スポーツ参加者に肉体的な健康や精神的な幸福という建設的な成果を生じるというものです。

今後は、ゴールウェイにて、アイルランドでの残りの研究を完成させるとともに、更に学問的、実践的な活動を通して、高齢者の健康な長寿と幸福に寄与したいとしています。

また、大呂名誉教授は、2011年秋の叙勲で、天皇陛下から40年にわたる高等教育への貢献に対し、「瑞宝中綬章」を授与されています。

※本件の詳細については、5月28日(水)の本学定例記者会見にて説明させていただきます。

本件に関する連絡先
担当者 総務課長 TEL:0532-44-6501
広報担当: 総務課広報係 高柳・小島 TEL:0532-44-6506